

伊勢真一監督作品 特集上映!

毎日映画コンクール記録文化映画賞受賞
文化庁優秀映画作品賞受賞
山路ふみ子福祉賞受賞
高崎映画祭特別賞受賞
JSC特別賞受賞
キネマ旬報ベスト10 第2位
日本映画ベングラブベスト5 第2位
ボレボレアカデミー作品賞受賞
フランスワールドキュメンタリー
映画祭特別招待
山形国際ドキュメンタリー映画祭特別招待

奈緒ちゃん

育み、育まれる家族のしあわせ。



【演出】伊勢真一 【撮影】瀬川順一 【音響構成】木村勝英・伊藤幸毅
【編集】熱海鋼一 【語り】伊藤惣一 【製作】大槻秀子

長崎文化財団基金助成作品 

photo © 本橋成一

【制作・配給】「奈緒ちゃん」製作・上映委員会(いせフィルム内) <http://www.isefilm.com> 1995年/カラー/98分

新作『やさしくなあと～奈緒ちゃんと家族の35年～』公開と伊勢真一監督作品特集上映!



育み、育まれる家族のしあわせ。「奈緒ちゃん」**奈緒ちゃんシリーズ 第1弾!**
てんかんと知的障がいをもつ少女・奈緒ちゃん、8歳から成人式までの12年間を追ったヒューマンドキュメンタリー。障がいのある子を持つ家族の日常を、淡々と、そして静かに見つめ続け、映画は「しあわせ」について問いかける。(98分/1995年) 毎日映画コンクール記録映画賞グランプリ キネマ旬報文化映画ベストテン2位



「ぴぐれっと」**奈緒ちゃんシリーズ 第2弾!**
「奈緒ちゃんシリーズ」の第二弾。奈緒ちゃんのお母さんと仲間たちは、地域作業所「ぴぐれっと」を立ち上げ、やがてハンディキャップをもつ人々やその家族を支える場へと成長していく。(98分/2002年) キネマ旬報文化映画ベストテン8位 文部科学省選定



「ありがとう」**奈緒ちゃんシリーズ 第3弾!**
～奈緒ちゃん・自立への25年～
8歳だった奈緒ちゃんも30歳を越える年になり、家族はグループホームへの自立を考え始める。揺れ動く家族の葛藤を優しく描く、奈緒ちゃん一家それぞれの、自立と成長の物語。(105分/2006年) フランスFIPA映画祭招待作品 キネマ旬報文化映画ベストテン5位



「えんとこ」
えんとこは緑のあるトコ。寝たきりの障がい者・遠藤滋のいるトコ。伊勢真一監督の学生時代の友人・遠藤滋と、彼を介助する若者たちの日々の記録。(100分/1999年) キネマ旬報文化映画ベストテン7位 朝日新聞・今年の映画五選



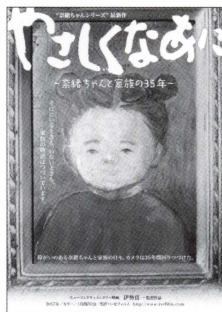
「妻の病ーレビー小体型認知症ー」
四国・南国市の豊かな自然に育まれ、支え合うように生きてきた、一人の医師と認知症の妻との10年間に及ぶ「いのち」を巡る物語。(87分/2014年)



「ルーペーカメラマン瀬川順一の目ー」
戦前・戦中・戦後にわたって、ルーペをのぞき続けたひとりの映画人、瀬川順一(「奈緒ちゃん」のカメラマン)の記録。(90分/1996年) 日本映画ペンクラブ記録映画賞グランプリ キネマ旬報文化映画ベストテン3位



「朋あり。〜太鼓奏者 林英哲〜」
太鼓と共に世界を旅してきた林英哲。本作は静かに友情と平和を語りかける音楽&ヒューマンドキュメンタリーです。(85分/2004年) ベルリンアジアパシフィック映画祭招待作品



「奈緒ちゃんシリーズ」の最新作は、障がいをもつ奈緒ちゃんと家族の35年の記録。そばにいるときも、いないときも、家族の物語はつづいています。

「やさしくなあと～奈緒ちゃんと家族の35年～」**奈緒ちゃんシリーズ 第4弾!**

障がいをもながらも天真爛漫な長女、奈緒ちゃん。やさしくて働き者のお母さん。お酒とゴルフが大好きなお父さん。スポーツ万能の弟。笑ったり泣いたりしながら営まれる家族の日々を、カメラは35年間、丁寧に記録し続けました。…どこかで見たことのあるような台所やリビング、いつもの会話いつものやりとり。そして、家族の誰かや自分の悩み…『やさしくなあと』は家族の映画です。観た人はきっと、自分自身の家族との日々を思い返すでしょう。(110分/2017年)

奈緒ちゃんが生きただから
たくさんの「いのち」が
生きた。
私の映画も生かされた「いのち」です。
(伊勢真一)



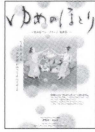
「大丈夫。ー小児科医・細谷亮太のコトバー」
医師・細谷亮太の10年間の発言記録と、俳人・細谷曉々としての作品の数々を紹介。俳句で綴るヒューマンドキュメンタリー。(85分/2011年) キネマ旬報文化映画ベストテン1位



「いのちのかたちー画家・絵本作家いせひでこー」
東日本大震災で根こそぎ倒された一本のクロマツ。そのクロマツに「いのち」を感じ取った絵描きが放する「いのちのかたち」の物語。(82分/2016年)



「シバ 縄文犬のゆめ」
天然記念物 柴犬保存会のリーダー 照井光夫さんとその仲間たちが、縄文犬と呼ばれる「柴犬」と共に生きる姿を追った人と犬との愛情物語。(99分/2013年)



「ゆめのほとりー認知症グループホーム 福寿荘ー」
北海道・札幌市にある認知症グループホーム 福寿荘の日常をスケッチした、穏やかで、静かで、優しいヒューマンドキュメンタリー。(85分/2015年)

伊勢 真一 (いせしんいち)

ドキュメンタリー映像作家。1949年東京都生まれ。奈緒ちゃんのお父さんにあたる。長編ドキュメンタリー映画のデビュー作は、8才の奈緒ちゃんとその家族に寄り添い12年間を記録した映画『奈緒ちゃん』(1995年)。この作品で、毎日映画コンクール記録映画賞グランプリ他多数を受賞。その後も長きにわたり撮影を続け「奈緒ちゃんシリーズ」として『ぴぐれっと』(2002年)、『ありがとう』(2006年)を製作。2017年の本作『やさしくなあと』はシリーズ第4弾となる。その他、現在に至るまで数多くのヒューマンドキュメンタリーを製作している。

お問合せ いせフィルム www.isefilm.com 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-3-7 青山N-ブリックビル3階 TEL:03-3406-9455 FAX:03-3406-9460 E-mail:ise-film@rio.odn.ne.jp

11/4(土)～17(金) 新作公開と伊勢真一監督作品特集上映

12:30～伊勢真一監督作品特集上映

- 11/4(土)「奈緒ちゃん」
- 11/5(日)「奈緒ちゃん」
- 11/6(月)「えんとこ」
- 11/7(火)「ぴぐれっと」
- 11/8(水)「大丈夫。」
- 11/9(木)「ありがとう」
- 11/10(金)「妻の病」
- 11/11(土)「いのちのかたち」
- 11/12(日)「奈緒ちゃん」
- 11/13(月)「ルーペー」
- 11/14(火)「シバ」
- 11/15(水)「朋あり。」
- 11/16(木)「ゆめのほとり」
- 11/17(金)「奈緒ちゃん」

14:30～新作「やさしくなあと」上映

- ※「やさしくなあと」上映後、伊勢真一監督とのゲストトーク。
- 11/4(土) 西村信子(奈緒ちゃんのお母)
 - 11/8(水) 細谷亮太(小児科医・俳人)
 - 11/11(土) いせひでこ(画家・絵本作家)
 - 11/14(火) 照井光夫(柴犬保存会 会長) 他

「やさしくなあと」特別鑑賞券発売中 **1,300円** (当日一般1,800円の値)

料金 ①「やさしくなあと」一般1,800円、大高1,500円、シニア1,000円
②「伊勢真一監督作品特集上映」1,300円均一
※やさしく割引:1,000円! 「やさしくなあと」のチケット・半券持参の方、特集上映リピーターの方もやさしく割引!

新宿駅東南口階段下
甲州街道沿道モーションズ入
新宿 K's cinema
03(3352)2471
www.ks-cinema.com
各回入替・整理券制

